IBEN (IB Educator Network)

WORKSHOP LEADER



松崎 秀彰

茗渓学園高等学校
DPコーディネーター

本記事で紹介するIBENの役職

DP Workshop Leader

- TOK
- CAS
- Extended Essay
- DP Leading the Learning
- DP Counselling
- DP The Role of The Coordinator

活動期間：2020年 9月～現在

その他担当するIBENの役職

- Examiner
- School Visit Team Member
- Evaluation Leader
- Programme Leader
- Consultant
- School Visit Team Leader

応募した理由

2013年から、コーディネーター、TOK、CAS、管理者などのワークショップを受講。IBでの学び方を取り入れた講座は衝撃的で、講師の先生方が魔法使いのように見えたことを覚えています。そのような先生方に憧れを抱いたことや、効果的な学びのデザインをもっと学びたいと思ったことなどがIBEN応募のきっかけでした。

応募から任用までのプロセス

申込・書類選考 *2019年2月4日～4月12日*

- IBからのIBEN募集メール受信、所属組織上長の承認、応募書類の準備、申込み

第二ラウンドの課題提出 *2019年4月16日～4月26日*

- 第1次選考通過通知(4/16)と第2次選考の課題提示・提出（書面 + スライド作成・3分間ビデオ作成）

第二次選考通過の通知 *2019年5月30日*

- 選考結果の通知と、今後のトレーニング日程の通知

オンライントレーニング *2019年6月17日～7月16日*

- 3つのモジュール(1つ10日前後)で、IBEN Roles/IB Educator Capabilities/基準と実践要綱を理解

対面でのワークショップ *2019年7月29日～8月2日*

- 東京学芸大学附属国際中等教育学校にて、アジアからの参加者とともに受講

活動内容

約1~2ヶ月前に、自主応募やIBからの依頼でアサインされます。IBより本質的な概念理解や活動例が提示されますが、日本の文脈や、事前アンケートによる参加者の文脈や興味・質問に応じて活動をデザインしています。いつも参加者の皆さまが真摯に活発に活動や議論に参加してくださり、私自身にも多くの学びがあります。

個人の成長や学校への影響

経験済みのワークショップも自分のアップデートに合わせて毎回準備も変わり、当日の参加者の皆さまの議論なども刺激的で、自分自身もワークショップを通して多々学ばせていただいております。またExaminerの経験やSchool Visitのトレーニングで得た知識等もワークショップで活かすことができ、IBENの活動が有機的につながっています。日本全国に「IB仲間」ができることも大きなやりがいにつながっていて感謝です。